

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2025年11月9日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙祷		一同
讃美※	聖歌476「われ贖われて」	一同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃美	聖歌399「カルバリ山の十字架」	一同
教会学校	絵本「ダニエル物語」②	牧師
讃美	聖歌396「十字架のかけに」	一同
聖書朗読	使徒行伝19:23-27	
奨励	使徒行伝の福音(第70回)	牧師
主題	「信仰による勝利」	
讃美	聖歌532「光の高地に」	一同
献金	献金と感謝の祈り	
聖餐		
頌栄※	聖歌376「父、御子、御靈の」	一同
祝祷※		牧師
来週の箇所	イザヤ書第40章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆はじめて集会においでの方様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧説をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆私たちは何派にも属さないクリスチヤン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（2コリント9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース

《今週の歩み》

11/9(日)聖日礼拝
/10(月)
/11(火)
/12(水)13:牧師祈会(上杉)
/13(木)8:30OBSチャペル10:祈会
/14(金)10-12:OBSクラス
/15(土)13-16子供オーブンハウス



《オレビア:國分啓治像前でMr.デビッドと》

《祈りの課題》

- ①家族の救いのために
- ②礼拝に来れなかった人々のために
- ③教会学校の子供たちが救われますように

語句解説

「エペソのアルテミス」("Ἄρτεμις Artemis")

ラテン名はディアナ。ギリシャ神話のゼウス神の娘で、アポロンと双子の姉妹。この女神は、別名をデメテルともいい、狩猟の女神、出産と肥沃の守護者であり、純潔と処女性の象徴として崇拝されていた。

使19章に出てくるエペソのアルテミスは、古い昔から小アジア地方で礼拝されていた壮大な母神の地方的形態であり、神々や人間の母神として崇拝されていたものである。いわゆるギリシャ神話のアルテミスとはかなり性格を異にしているが、やはり豊穣の女神。

イエス・キリストの福音が最初に伝えられた頃、「全アジア、全世界の挙むこの大女神のご威光」(使19:27)と呼ばれるほど繁栄し、当時の世界30箇所以上で礼拝が行われていたことが明らかにされている。アルテミスの像は、その神殿の中にある内殿に安置されていた。「天から下ったそのご神体」(使19:35)という表現から、黒い隕石を刻んで造ったものであろうと思われる。エペソのアルテミス像は古代から東洋的な象徴主義で表現され、肥沃の象徴として多くの乳房、小果実の飾環、その全身に密生する種々の動物は、彼女が動植物の保護者であることを示しており、また、頭にかぶった冠に刻まれた3つの門のある城壁はエベソの守護神であることを示している。毎年アルテミスの月(太陽暦の3~4月)に行われる祭はきわめて官能的で、神殿売春を伴っていた。そこに多くの参詣人や観光客が訪れ、莫大な富をもたらしていた。

その神殿は古代七不思議の一つとされている。前6世紀に着工され、約200年の歳月をかけて完成した。その後火災によって焼失したが、再建された神殿が発掘されてその全貌が明

らかになった。その広大さは、アテネのパルテノン神殿の4倍で、敷地の上に13階段を経て上の神殿は奥行103メートル、間口43メートルの広さであり、そこには直径1.8メートルの大理石円柱が100本立てられ、そのうち36本には高さ3メートルの所まで等身大の女人群像が浮彫にされていた。

また、アルテミスの神殿の存在によって巨大な収益を得ていた多くの集団がエベソに存在していた。その中には神殿の模型を大理石製、焼き物製、銀製などで作って参詣人たちに売っていた人々がいた。ことに銀細工人組合は銀製の神殿模型の上に伝えられたアルテミスの銀像を作成し莫大な利益を得ていた。キリストの福音が使徒パウロによってこのエペソに伝えられた時、当然この偶像産業社会との衝突が起った。銀細工人デメテリオが同業者たちを扇動して暴動を引き起し、エベソの町は一時パニック状態になったが、エベソの書記役が公平中立的に群衆の興奮を静めることに成功してパウロたちは難を免れた(使19:23-41)。

